

# カンキツ新品種「紀秋早生」の特性について

## [要約]

「宮本早生」の珠心胚実生から育成された「紀秋早生」は、樹勢が中程度で、減酸が早い極早生ウンシュウである。育成地では、9月下旬～10月上旬が収穫適期である。

**[担当者]** 栽培部 小沢良和・中屋英浩・植田栄仁・岩本和也・前田隆昭・  
森本純平・横谷道雄・山田知史・和中学

---

## [背景・ねらい]

早期出荷用極早生ウンシュウ「宮本早生」は、樹勢が弱く、また9月下旬～10月上旬出荷を目標とした場合は、年によって減酸が遅れ、出荷時期を遅らせなければならないことがあります、樹勢が強く、早熟性の極早生ウンシュウが必要とされていた。

## [成果の内容・特徴]

1. 1986年、場内栽植の「宮本早生」に「アマナツ」の花粉を交配して得た珠心胚を、暖地園芸センターにて胚培養により9個体育成し、1988年場内27年生「林温州」に高接ぎした。1991年より樹体及び果実特性調査を行い、樹勢が強く減酸の早い3個体を選抜した。その後追加の4個体を含め苗木を育成し、日高郡川辺町内のほ場に1993年1年生苗木を定植、1995年より果実品質調査を行い、1998年に1個体を選抜した。2001年7月に「紀秋早生」として品種登録された。
2. 「紀秋早生」は樹姿が開張で樹の大きさ及び樹勢は中、枝梢の長さは長、節間長はやや長である。葉の大きさは、「日南1号」に比べ小さい。トゲはない。
3. 果実の形は扁平、果形指数は125～140でやや大、果実重は100g程度、着色は9月中旬から始まり、10月中旬頃完全着色する。果面の粗滑はやや滑、油胞の密度はやや疎である（表1）。
4. 果実の糖度は9月下旬で8～9度、クエン酸は1%程度となる。同時期の「宮本早生」、「日南1号」に比較して、糖度は同程度であるが、クエン酸が低い。10月中旬には糖度9～10%、クエン酸は0.8程度と低い（表2）。
5. 和歌山県内5園における果形指数は、同一樹に高接ぎされた「宮本早生」と差はない。クエン酸は、9月20日時点で他に比べ明らかに低い（表4）。

## [成果の活用面・留意点]

1. 着色向上と増糖のため、日照条件や排水性が良好な園地で栽培する。
2. 9月下旬に糖度9度以上、クエン酸1%程度を目標とする。

## [具体的データ]

表1 樹勢と枝梢、果実の形態（1997）

品種	樹姿	樹勢	枝梢			果実の形	果実の重さ	果面の粗滑	油胞の密度	果皮厚さ
			長さ	節間長	芽の多少					
紀秋早生	開張	中	長	やや長	無	扁平	中	やや滑	やや疎	中
宮本早生	開張	弱	中	中	無	扁平	中	やや滑	中	中
日南1号	やや開張	中	長	長	無	扁平	中	滑	中	中

表2 紀秋早生高接ぎ樹の果実品質の推移（1991～1993年の平均値）

調査月日	紀秋早生						宮本早生(対照)		
	着色歩合 (分)	果実重 (g)	果形指数	果肉歩合 (%)	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)	着色歩合 (分)	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)
9月下旬	1.8	109	136	80.5	9.5	1.06	2.1	9.5	1.47
10月上旬	6.5	119	138	80.3	9.9	0.84	7.4	10.0	1.13
10月中旬	9.9	131	133	77.9	10.5	0.85	9.8	10.6	0.97

調査樹：1988年高接ぎ、中間台は普通温州

調査日：1991年9月20日、10月3日、10月15日、1992年9月22日、10月5日、10月16日、

1993年9月22日、10月4日、10月18日

表3 紀秋早生若木の年次別果実品質

調査月日	紀秋早生					宮本早生(対照)	
	果実重 (g)	果形指数	果肉歩合 (%)	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)
1997.9.24	111	129	78.3	7.6	0.92	7.3	1.13
1998.9.29	108	131	78.5	8.7	0.62	8.5	0.76
1999.9.20	120	120	80.0	7.0	0.91	8.0	1.28
2000.9.19	80	126	77.6	8.0	1.09	9.6	1.09
2001.9.18	68	132	78.0	8.7	0.71	9.1	1.09

調査樹：1993年定植、台木はカラタチ台

表4 紀秋早生の和歌山県内園地別果実品質（1999～2001年9月下旬調査の平均値）

園地	品種名	果実重 (g)	果肉歩合 (%)	果形指数	糖度 (Brix)	クエン酸 含量(%)	甘味比	備考
A	紀秋早生	96	78.1	130	8.9	1.22	8.2	1997年高接ぎ3樹反復
	宮本早生	93	78.0	130	9.1	1.55	6.1	
	日南一号	75	78.7	121	9.5	1.86	5.5	
B	紀秋早生	84	77.4	127	8.6	1.17	7.7	1997年高接ぎ2樹反復
	宮本早生	95	78.8	125	8.6	1.56	5.7	宮本早生は1樹調査
	日南一号	88	79.5	122	8.8	1.69	5.6	
C	紀秋早生	79	78.7	128	7.9	0.90	9.2	6年生苗木3樹反復
	宮本早生	74	79.1	125	8.9	1.39	6.6	
	日南一号	79	80.5	123	9.0	1.39	6.7	
D	紀秋早生	82	78.8	130	8.9	0.91	10.5	1997年高接ぎ3樹反復
	宮本早生	83	79.4	130	8.9	1.21	8.4	
	日南一号	74	80.6	125	8.8	1.54	6.2	
E	紀秋早生	87	80.0	136	9.4	0.78	12.1	1997年高接ぎ3樹反復
	宮本早生	96	81.2	137	9.0	1.29	7.3	
	日南一号	86	81.0	130	9.5	1.18	8.4	